

履修系統図

履修系統図は、授業科目間の関係性や配当年次等を体系的に示しています。

リテラシー領域

言語分野 (英語)

	1年次		2年次	
	第1 Semester	第2 Semester	第3 Semester	第4 Semester
基礎英語 4 技能	基礎英語 I (注1) (注5)	基礎英語 II (注5)	基礎英語 III (注2)	基礎英語 IV
技能別学習	実用英語 I (注1) (注5)	実用英語 II (注5)	実用英語 III (注2)	実用英語 IV
会話・表現(1)	Basic Speaking I	Basic Speaking II	Speaking I	Speaking II
異文化理解		Japanese Culture and Language in English		
資格・検定試験対策		Basic Intensive Training	Intensive Training I	Intensive Training II

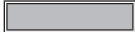
注1：薬学部以外一括登録・クラス指定があります。薬学部は選択制です。

注2：人文学部は一括登録・クラス指定があります。グローバル・コミュニケーション学部(英語コース以外)は指定のクラスを履修してください。それ以外の学部生は自由選択制です。

注3：全ての科目で定員に制限があります。希望者が多い場合は抽選で履修者選考を行います。

注4：グローバル・コミュニケーション学部英語コースの学生は共通教育英語科目に関しては学部のガイドラインに従ってください。

注5：統一試験(定期試験期間中のテストではありません。)

凡例		一括登録・クラス指定	----->	先行科目の履修を推奨します
	色なし	個別登録・クラス指定なし(一部クラス指定あり)	----->	ペア科目での履修 (薬学部は一部科目を除く)
	下線なし	個別試験		

〈神戸学院カレッジ (KC)〉




	1年次		2年次		3年次		4年次
	第1 Semester	第2 Semester	第3 Semester	第4 Semester	第5 Semester	第6 Semester	第7 Semester
文法・読解		KC Basic English Literacy I KC Basic English Literacy II	KC English Literacy I	KC English Literacy II			
会話・表現(1)		KC Basic Oral Communication	KC Oral Communication I	KC Oral Communication II			
総合					KC Seminar		

注1：神戸学院カレッジは特別選抜クラスですので、許可された学生のみ受講できます。

(ドイツ語)

	1年次		2年次	
	第1 Semester	第2 Semester	第3 Semester	第4 Semester
総合的コミュニケーション	初級ドイツ語 Ia → 初級ドイツ語 IIa	→ 初級ドイツ語 IIb	→ 中級ドイツ語 IA → 中級ドイツ語 IIA	
ドイツ語圏事情			→ 中級ドイツ語 IB → 中級ドイツ語 IIB	




凡例

	一括登録・クラス指定		任意の科目を選択可能
色なし	個別登録・クラス指定なし（一部クラス指定あり）		先行科目の履修を推奨します
下線なし	個別試験		

(フランス語)

	1年次		2年次	
	第1 Semester	第2 Semester	第3 Semester	第4 Semester
総合的コミュニケーション	初級フランス語 Ia → 初級フランス語 IIa	→ 初級フランス語 IIb	→ 中級フランス語 IA → 中級フランス語 IIA	
フランス語圏事情			→ 中級フランス語 IB → 中級フランス語 IIB	

凡例

	一括登録・クラス指定		任意の科目を選択可能
色なし	個別登録・クラス指定なし（一部クラス指定あり）		先行科目の履修を推奨します
下線なし	個別試験		

(中国語)

	1年次		2年次	
	第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター
読 解	<u>初級中国語 I a</u> (読解)	<u>初級中国語 II a</u> (読解)	<u>中級中国語 I A</u> (読解)	<u>中級中国語 II A</u> (読解)
会 話	<u>初級中国語 I b</u> (会話)	<u>初級中国語 II b</u> (会話)	<u>中級中国語 I B</u> (会話)	<u>中級中国語 II B</u> (会話)
会 話 (注)	中国語入門会話 I	中国語入門会話 II	中国語基礎会話 I	中国語基礎会話 II
資格・検定試験 との対応関係	中検準4級 HSK 1級～2級	中検準4級～4級 HSK 3級	中検4級 HSK 3級～4級	中検4級～3級 HSK 3級～4級

- 凡例
- 一括登録・クラス指定
 - 一括登録・クラス指定なし
 - 色なし 個別登録・クラス指定なし
 - 二重下線 統一定期試験
 - 下線なし 個別試験

同じ列にある科目は全て同時に履修することが可能です。
 第3セメスター以降の科目を履修するにはそれ以前の科目を学修したと同等の学力が必要；初心者に対する配慮はしません。

注：中国語入門会話・基礎会話は中国語で初歩的な会話ができるようになることに特化した科目；初級・中級とは別系統です。

(韓国語)

	1年次		2年次	
	第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター
読 解	<u>初級韓国語 I a</u> (読解)	<u>初級韓国語 II a</u> (読解)	<u>中級韓国語 I A</u> (読解)	<u>中級韓国語 II A</u> (読解)
会 話	<u>初級韓国語 I b</u> (会話)	<u>初級韓国語 II b</u> (会話)	<u>中級韓国語 I B</u> (会話)	<u>中級韓国語 II B</u> (会話)
資格・検定試験 との対応関係	ハン検5級 TOPIK 1級	ハン検5級～4級 TOPIK 1級～2級	ハン検4級～3級 TOPIK 2級～3級	ハン検4級～3級 TOPIK 2級～3級

- 凡例
- 一括登録・クラス指定
 - 色なし 個別登録・クラス指定なし
 - 二重下線 統一定期試験
 - 下線なし 個別試験

同じ列にある科目は全て同時に履修することが可能です。
 第3セメスター以降の科目を履修するにはそれ以前の科目を学修したと同等の学力が必要；初心者に対する配慮はしません。

(日本語)

	1年次	
	第1 Semester	第2 Semester
一般留学生 (KPC)	日本語 A (資格試験対策)	日本語 G (新聞記事読解)
	日本語 B (文章作成の基礎)	日本語 H (待遇表現)
	日本語 C (ニュースの言葉)	日本語 I (小冊子読解)
一般留学生 (KAC)	日本語 D (現代用語)	日本語 J (言語知識の運用)
	日本語 E (文章読解の技術)	日本語 K (評論文読解)
	日本語 F (レポートの作成)	日本語 L (長文作成)
交換留学生 (KPC リーズ大学)	日本語 G (新聞記事読解)	日本語 A (資格試験対策)
	日本語 H (待遇表現)	日本語 B (文章作成の基礎)
	日本語 I (小冊子読解)	日本語 C (ニュースの言葉)
	日本語 J (言語知識の運用)	日本語 D (現代用語)
	日本語 K (評論文読解)	日本語 E (文章読解の技術)
	日本語 L (長文作成)	日本語 F (レポートの作成)
交換留学生 (KPC エンバビジネススクール)	日本語 A (資格試験対策)	
	日本語 B (文章作成の基礎)	
	日本語 C (ニュースの言葉)	
	日本語 D (現代用語)	
	日本語 E (文章読解の技術)	
	日本語 F (レポートの作成)	

情報分野

	1年次	
	第1 Semester	第2 Semester
データサイエンス	データサイエンス基礎 (注1)	データサイエンス (注1)
ICT 実習	ICT 実習 I (注2)	ICT 実習 II (注2)
ビジネス アプリケーション	情報処理実習 A (注3)	情報処理実習 A (注3)
	情報処理実習 B (注3)	情報処理実習 B (注3)
	情報処理実習 C	情報処理実習 D
問題解決	プログラミング実習 I	プログラミング実習 II
	データ分析実習 I	データ分析実習 II

凡例 一括登録・クラス指定（一部学部除く）
 個別登録・クラス指定なし（一部クラス指定あり）

任意の科目を選択可能
 先行科目の履修を推奨します

注1：オンデマンド型の遠隔授業として開講します。
 注2：所属学部により、学習内容が異なります。
 注3：連続するSemesterで、同内容の実習が実施されます。ただし、同科目の単位修得後別Semesterで履修はできません。

基礎思考分野（注1）

	1年次		2年次	
	第1 Semester	第2 Semester	第3 Semester	第4 Semester
文章表現・ 文章読解	文章表現 I (注2)	文章表現 II (注2)		
	文章読解 I (注3)		文章読解 II	
数的思考	数的思考 I A (判断推理①)		数的思考 II A (判断推理②)	
		数的思考 I B (数的推理①)		数的思考 II B (数的推理②)
時事・現代用語	時事・現代用語 I	時事・現代用語 II		

凡例 任意の科目を選択可能

注1：履修人数制限がある科目もあります。
 注2：「文章表現 I・II」は履修必修になっている学部もあります。
 注3：「文章読解 I」は前後期とも同じ科目が開講されます。

高大接続分野

高大接続分野の科目は、Ⅰ・Ⅱで講義内容は単元分野が異なりますので、第1 Semester・第2 Semesterと継続履修することを勧めます（シラバスを読んで、どちらか一つを選択履修することもかまいません）。

履修を勧める学生の例		1年次	
		第1 Semester	第2 Semester
入試を世界史または日本史で受験しなかった	大学で「暗記ではない歴史」を学び、現代の国際問題の歴史的背景を知りたいと思う。	近現代史概論Ⅰ	近現代史概論Ⅱ
高校で世界史または日本史があまり得意ではなかった			
理系学部の入試を化学または生物で受験しなかった	国家試験や資格試験の合格を目指して、化学・生物の基礎力をつけようと思う。	化学概論Ⅰ	化学概論Ⅱ
理系学部の学生で高校の化学または生物があまり得意ではなかった		生物学概論Ⅰ	生物学概論Ⅱ
高校では文系だったので数学をあまり学んでこなかった	学部の専門教育に必要な「統計学」の基礎を身につけたい。	数理科学基礎Ⅰ	数理科学基礎Ⅱ

凡例 → 任意の科目を選択可能

キャリア教育分野

1年次	
第1 Semester	第2 Semester
キャリア教育Ⅰ	キャリア教育Ⅱ
ソーシャルリーダー特別講義	

凡例 → 任意の科目を選択可能

国際化推進分野


1年次	
第1 Semester	第2 Semester
Japanese Politics and Economy (注1)	Japanese Politics and Economy (注1)
Japanese Culture in Historical Perspective	Issues in Japanese Society

注1：「Japanese Politics and Economy」は前後期とも同じ科目が開講されます。

リベラルアーツ領域

神戸学院教養分野

		1年次		2年次		
		第1 Semester	第2 Semester	第3 Semester	第4 Semester	
人文科学系	人文科学入門A	→	欧米の社会と文化 I	→	欧米の社会と文化 II	
	人文科学入門B	→	アジア・アフリカの社会と文化 I	→	アジア・アフリカの社会と文化 II	
		→	日本の歴史と文化 I	→	日本の歴史と文化 II	
		→	現代社会と心理学 (注1)			
		→	ジェンダー論			
社会科学系	法学部以外	社会科学入門A	→	法と社会 I	→	法と社会 II
			→	現代の政治		
	経済学部・経営学部以外	社会科学入門B	→	現代の経済 I	→	現代の経済 II
			→	現代の経営 I	→	現代の経営 II
			→		→	情報と社会
全学部	ダイバーシティ社会論 (注2)	→	現代の社会 (注2)	→	現代の国際関係	
健康科学系	健康科学入門	→	食の科学 (注4)			
		→	薬の科学 (注5)			
		→	環境の科学 I	→	環境の科学 II	
		→	現代の医療と福祉 (注3)			
		→	現代の障がい者問題 (注3)			

凡例  任意の科目を選択可能

注1：心理学部は、「現代社会と心理学」を除きます。

注2：現代社会学部は「現代の社会」、「ダイバーシティ社会論」を除きます。

「現代の社会」、「ダイバーシティ社会論」は現代社会のさまざまな側面を考察する科目群です。

注3：総合リハビリテーション学部は「現代の医療と福祉」、「現代の障がい者問題」を除きます。

注4：栄養学部は「食の科学」を除きます。


注5：薬学部は「薬の科学」を除きます。

共通教育科目

地域学分野


神戸を主たるフィールドにして、3つの入口から一つを選んでください。
第1 Semester・第2 Semesterは、系統性を持ちます。

	1年次		2年次	
	第1 Semester	第2 Semester	第3 Semester	第4 Semester
人文科学	地域学入門A (日本史の中の神戸)		→ 地域学講義ⅡA (社会貢献とボランティア)	
自然環境	地域学入門B (神戸の自然地理)			
観光学	地域学入門C (観光学からみた神戸)	→ 地域学講義Ⅰ (地方創生と観光)	→ 地域学講義ⅡB (地方自治体の都市政策)	
テーマ	地域資源を理解する		地方自治体の政策	

凡例  任意の科目を選択可能

芸術分野

	1年次	
	第1 Semester	第2 Semester
美術	西洋美術	→ 造形論・色彩論
	日本と東洋の美術	→ 美術演習
音楽	西洋音楽	→ 基本音楽理論
	日本と世界の民族音楽	→ 歌唱・合唱演習

凡例  任意の科目を選択可能

スポーツ科学分野

1年次		2年次	
第1 Semester	第2 Semester	第3 Semester	第4 Semester
スポーツ科学入門	スポーツ科学演習 A	スポーツ科学演習 B	
健康・体力づくり演習			
	スポーツと健康 A	スポーツと健康 B	

健康・体力づくり演習＝ウォーキング、レクリエーション・スポーツ、ストレッチング、基礎トレーニングなど

スポーツ科学演習 A ＝ゴルフ、テニス、卓球、ヨガ、バスケットボール、サッカー、バレーボール、バドミントン、ソフトボール

スポーツ科学演習 B ＝テニス、卓球、ヨガ、バスケットボール、サッカー、バレーボール、バドミントン

凡例 -----> 先行科目の履修を推奨します

大学間連携分野

	1年次	
	第1 Semester	第2 Semester
連携科目	社会貢献学入門（TKK科目）	